

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 心不全患者におけるサクビトリル/バルサルタンとベルイシグアトの比較』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 院内助教・飯田健太

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院循環器内科では、心不全患者におけるアンギオテンシン受容体・ネプリライシン阻害剤(エンレスト錠)とベルイシグアト(ベリキューボ錠)の使用による影響を比較検討することを目的として、本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、本邦の心不全診療の発展につながることを期待できます。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医学部倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2020年6月29日～2023年9月30日までに東邦大学医療センター大森病院循環器内科および下記各施設において、心不全治療を受けた方を対象にしています。

具体的には過去に心不全患者を対象に行われた研究である REVIEW-HF 試験と VERIFY-HF 試験に参加された方を対象としています。

REVIEW-HF 試験

(研究課題名 心不全患者におけるベルイシグアトのリアルワールドエビデンス/研究課題番号 M21257)

心不全患者におけるエンレスト錠の有効性・安全性を検討した試験

VERIFY-HF 試験：

(研究課題名 心不全患者におけるベルイシグアトのリアルワールドエビデンス/研究課題番号 A23090)

心不全患者におけるベリキューボ錠の有効性・安全性を検討した試験

方 法：

診療録(カルテ)から後ろ向きに抽出されたデータを解析する観察研究です。

【研究に用いられる情報】

匿名化された診療情報：患者背景、病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況 等

【外部からの情報の提供、外部への情報の提供】

当院に加え下記の各参加施設から2020年6月29日～2023年9月30日に集められたデータを用いて研究を行います。

本研究でやり取りされるデータは全て匿名化された状態で扱われます。また個人の特定に繋がる個人情報には含まない状態でデータのやり取りが行われます。

外部への情報の提供は行いません。

【参加施設】

兵庫県立淡路医療センター、岩手医科大学、順天堂大学医学部附属順天堂医院、聖マリアンナ医科大学、北里大学、国立循環器病センター、奈良県立医科大学、手稲溪仁会病院、久留米大学病院、聖隷浜松病院、弘前大学医学部附属病院、東海大学付属病院、三井記念病院、大阪医科薬科大学病院、大阪急性期・総合医療センター、東邦大医療センター大橋病院、日本医科大学付属病院、日本大学医学部附属板橋病院

【研究組織】

代表施設名： 東邦大学医療センター大森病院

研究代表医師： 飯田健太 役職： 院内助教

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、2026年3月1日までに、下記にご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

なお、本学以外の施設から REVIEW-HF 試験および VERIFT-HF 試験に参加された患者様については、本学に個人情報がないため、データの削除を行うことはできません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 循環器内科

職位・氏名 院内助教・飯田健太

電話 03-3762-4151 内線 77605